

7月12日（日） 夏季愛知県高等学校野球大会 3回戦進出！

「夏季愛知県高等学校野球大会」 衣台・加茂丘 対 安城農林が、豊田球場で行われました。攻守ともに集中したプレーで2回戦を突破しました。

3回戦は、7月18日（土）に豊野高校と対戦します。新型コロナウイルス感染症対策で観戦はできませんが、応援よろしくお願いします。



7月14日（火）
中日新聞朝刊県内版に掲載されました。

夏の試合への意気込みを伝える和田投手
投手 矢野 豊田市連合高校野球部

即座に間を取り ピンチ切り抜け

熱闘

八回、遊撃手の野邊で「死」の二塁のピンチとなった。7点リードしていたが、即座に判断し、「ミスが続くと流れが悪くなる。間を取ろう」と、捕手を失い左連合チームの拠点を理解している加茂丘・衣台の多和田投手（捕手・衣台三年）は、矢野投手（加茂丘二年）に「落ち着きを取り戻した矢野投手は、スラングを決める球に「一塁、三塁席を切り抜けた」。

チームカラーが赤の加茂丘と青の衣台は昨年の大会から組んで出場。この日は連うユニホームで総勢十二人が試合に臨んだ。平日は別々に練習し、土日は合同で成果を確認し合っ。華田投手監督は「普段は別々だが、練習試合を一纏めにすることで課題を見つけ、何事も調整してきた」と振り返る。

学校は違うが、練習外でも映画やカラオケなどで笑い合う仲間。チームは知らない部分も増えた。加茂丘からだと、よく見えることある。昨年の大会は「勝った」「互いを信じて、目の前の一戦に集中した」。ユニフォームの胸に選手の名前を刺す。バッテリーは以上を目標し、次戦に挑む。

（小野 啓太）

加茂丘衣台連合バッテリー